



# 地震に備えて

No.2

## 1 能登半島地震の概要

令和6年1月1日16時10分頃、石川県能登地方を震源とする地震が発生し、石川県志賀町及び輪島市で震度7を観測するとともに、石川県能登に大津波警報、日本海沿岸に津波警報・注意報が発表され、広い範囲で甚大な被害が発生しました。

## 2 沖縄における地震の予測

地震調査研究推進本部（文部科学省の特別の機関）の「全国地震動予測地図2020年版」によれば、沖縄県で今後30年間に震度6弱以上の揺れに見舞われる確率は、全国的に見ても高い部類に位置し



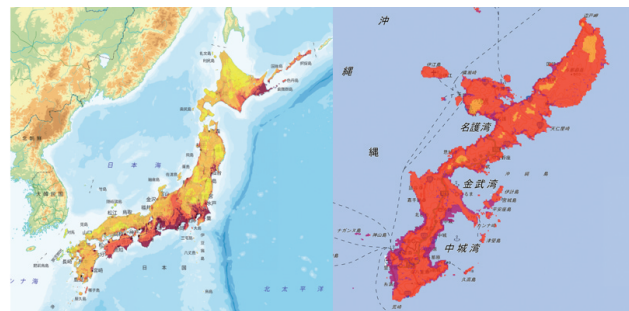
各地の震度

出典：気象庁ホームページ

## 3 地震に備えて

地震に立ち向かうためには、日頃からの備えが大切です。いざというときどこに避難するのか家族間で話し合い、災害に備える必要があります。避難所は、避難所の種類によって役割が異なります。「指定緊急避難場所」は、災害が発生した場合、命を守るためにその危険から一時的に逃れるための

今後30年間に震度6弱以上の揺れに見舞われる確率分布



都市	新宿区(都庁)	静岡市	大阪市	高知市	福岡市	宮崎市
確率	49%	69%	30%	74%	6%	42%

(図及び表中の確率の出典) 地震ハザードステーション <http://www.j-shis.bosai.go.jp/map/> 2024.1.18アクセス

都市	那覇市	名護市	国頭村
確率	20%	30%	39%

(注) 確率は都道府県庁舎および市町村庁舎位置におけるメッシュ(250m四方)の数値を取得

【参考】自然災害・事故等の発生確率

今後30年以内に震度6以上の揺れに見舞われる確率	自然災害・事故等の発生確率
26%以上	●交通事故で傷亡 24%
6%~26%	●ガンで死亡 6.8%
3%~6%	●空難おぼろい 3.4%
0.1%~3%	●火災で被災 1.9%
0.1%未満	●ひびくり 1.2%
	●大雨で被災 0.50%
	●台風で被災 0.48%
	●航空機事故で死亡 0.002%

ます。地震発生後に的確な対応をするために、正しい防災知識を身につけることが重要です。

## 4 災害に備えた備蓄方法

避難場所です。「指定避難所」は、災害により住宅が損壊した場合などに、宿泊、食事などの仮の生活ができる場所です。

もしもの場合に備え、ローリングストックで普段の生活に備蓄を取り入れましょう。ローリングストックとは、非常食以外に普段の食品を少し多めに買い置きしておき、消費した分を買い足すことで、簡単にできる災害時に備えた備蓄の方法です。食べ慣れた食料は、災害時の食事においても日常を感じることができ、ストレスを軽減できます。災害はいつ起こるかわかりません。いざというときのために備えましょう。



お問合せ先  
総務部 防災・危機管理課  
098-866-0115